

## 競技に関する留意事項

- 1 競技方法は、第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会測量部門に準ずる。
- 2 申込人数は、1チーム3名（補欠なし）とし、期日までに参加申し込みを行うこと。その際、提出した参加申込書により、選手Ⅰ・選手Ⅱ・選手Ⅲの登録を行う。
- 3 やむを得ない事由により欠席する選手が出た場合は、受付時に選手変更届を大会事務局に提出し、選手を変更することができる。受付後に何らかの事由により欠員が出た場合、2名または1名で競技を行うことができるが、メンバー変更および競技への復帰はできない。
- 4 選手変更が生じる場合のみ、受付時に選手変更届の提出することで選手Ⅰ・選手Ⅱ・選手Ⅲの役割を変更することができる。
- 5 競技に用いる器械器具等については、第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会測量部門と同様とする。それ以外の器械器具等を用いる場合、事前説明会にて競技委員長の了承を得ること。
- 6 予備の器械器具等も含め、競技委員の点検を受けたものしか競技には使用できない。
- 7 用箋ばさみおよび野帳はB4サイズ、計算書はA3サイズのを大会事務局が準備する。各チームが準備した用箋ばさみを使用できるが、競技開始前に競技委員による点検を受けること。
- 8 競技の採点は、全国大会の測量部門課題に記載してある採点基準に沿って650点満点で採点を行う。
- 9 外業競技中の立入制限区域および予備器械との交換については、別紙「外業競技中の立入制限区域および予備器械との交換について」を参照のこと。
- 10 外業競技中、野帳に記入した数値を訂正する場合は、二重線で消し、その横に正しい数値を記入すること。（別紙「野帳のデータ訂正方法について」を参照のこと。）
- 11 外業競技において、次のような場合、競技委員長がリスタートを認めることがある。
  - 1) 他チームから競技を妨げる行為があったとき
  - 2) 競技中に選手が体調不良を訴えるなど、競技を中断せざるを得ないとき
- 12 計算書の採点において、採点者が読めない文字については無効とする。
- 13 携帯電話、スマートフォン等の無線通信機器類は競技会場に持ち込まないこと。
- 14 競技の妨げにならなければ、写真等の記録をとってもかまわない。
- 15 コース抽選は以下の方法で行う。
  - 1) 各県上位校を優先にグループ1・2を分ける。
  - 2) グループごとに抽選を行い、コースを決定する。なお、抽選の順番については、受付順とする。ただし、会場校のチームは一番最後として扱う。
- 16 大会が順延する場合、大会前日17時までに判断し、参加校の担当者へ連絡する。（悪天候が予想される場合は早めに連絡する。）
- 17 第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会が中止となった場合、大会は中止する。その他、大会の中止および延期については、大会委員長が決定する。
- 18 すでに設定されている予備日以外の日に大会が延期となった場合、原則、晴天時の課題により大会を実施する。やむを得ない場合、雨天時の課題により四国ブロックの代表校を決定することがある。
- 19 大会当日の競技時間によっては、予定を繰り上げて実施する場合がある。
- 20 上記以外の問題が発生した場合は、競技委員がその都度協議を行う。